

建築物の外壁、窓等を通して熱の損失の防止(一般地域)

	項目	措置状況	配点	得点	措置の概要	備考
(1)建築物の配置計画及び平面計画	建築物の主方位	南又は北(アスペクト比が3/4未満のもの)	6	3	南または北 標準階のアスペクト比 $=0.80 \geq 3/4$	
		東又は西(アスペクト比が3/4未満のもの)	0			
		上記に掲げるもの以外	3			
	建築物の形状	アスペクト比が3/4以上(ダブルコアのもの)	8	5	標準階のアスペクト比 $=0.80 \geq 3/4$ 標準階の1方位にのみコアを配置(ダブルコア以外)	
		アスペクト比が3/4以上(ダブルコアのものを除く。)	5			
		アスペクト比が3/8以上3/4未満	4			
		アスペクト比が3/8未満(ダブルコアのもの)	3			
		アスペクト比が3/8未満(ダブルコアのものを除く。)	0			
	コアの配置	ダブルコア	12	6	標準階の1方位にのみコアを配置	
		建築物の1つの側面にのみコアを配置	6			
上記に掲げるもの以外		0				
建築物の平均階高	3.5m未満	4	2	標準階の階高 3.70m		
	3.5m以上4.5m未満	2				
	4.5m以上	0				
(2)外壁及び屋根の断熱性能	外壁	吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材の厚さが20mm以上	30	30	吹付け硬質ウレタン(フロン発泡) 25.0mm	その他同等の断熱性能を有するもの
		吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材の厚さが15mm以上20mm	15			
		上記に掲げるもの以外	0			
	屋根	ポリスチレンフォーム板の厚さが50mm以上又は屋上の緑化施設が屋根面積の40%以上	20	0	ポリエチレン発泡板 25.0mm ($\lambda = 0.044W/mK$) ポリスチレンフォーム板での換算厚さ 21.02mm	その他同等の断熱性能を有するもの
		ポリスチレンフォーム板の厚さが25mm以上50mm未満	10			
		上記に掲げるもの以外	0			
(3)窓の断熱性能	総合窓熱貫流率が0.75未満	30	30	南面:単板熱線反射ガラス8.0mm+明色ブラインド($U1=0.0W/m^2K$ $aw1=16.88m^2$) 東面:単板熱線反射ガラス8.0mm+明色ブラインド($U2=0.0W/m^2K$ $aw2=10.74m^2$) 西面:単板熱線反射ガラス8.0mm+明色ブラインド($U3=0.0W/m^2K$ $aw3=3.41m^2$) $A=201.28m^2$ $Ut=0.000W/m^2K$	総合窓熱貫流率 $Ut = \sum(U_i * aw_i) / A$	
	総合窓熱貫流率が0.75以上1.00未満	25				
	総合窓熱貫流率が1.00以上1.25未満	20				
	総合窓熱貫流率が1.25以上1.50未満	15				
	総合窓熱貫流率が1.50以上2.00未満	10				
	総合窓熱貫流率が2.00以上2.50未満	5				
	総合窓熱貫流率が2.50以上	0				
(4)窓の日射遮蔽性能	総合窓日射侵入率が0.05未満	90	90	南面:単板熱線反射ガラス8.0mm+庇あり+明色ブラインド($\eta_1=0.00$ $f1=0.60$ $aw1=16.88m^2$) 東面:単板熱線反射ガラス8.0mm+明色ブラインド($\eta_2=0.00$ $f2=1.00$ $aw2=10.74m^2$) 西面:単板熱線反射ガラス8.0mm+明色ブラインド($\eta_3=0.00$ $f3=1.00$ $aw3=3.41m^2$) $A=201.28m^2$ $\eta_t=0.000$	総合窓日射侵入率 $\mu_t = \sum(\mu_i * fi * aw_i) / A$	
	総合窓日射侵入率が0.05以上0.10未満	75				
	総合窓日射侵入率が0.10以上0.15未満	60				
	総合窓日射侵入率が0.15以上0.20未満	45				
	総合窓日射侵入率が0.20以上0.25未満	30				
	総合窓日射侵入率が0.25以上0.30未満	15				
	総合窓日射侵入率が0.30以上	0				
		ポイント(点数の合計)	(A)	166		(B)補正点
	地域: 一般地域	用途: 事務所等	補正点	(B)	5	ホテル等(-45)、病院等(-30)、店舗等(-30)、事務所等(5)、学校等(35)、飲食店等(-15)、集会所等(-45)
			ポイント(A)+(B)		171	